



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

資料提供

令和6年3月12日

課名 販売・連携推進課
担当 伊藤
内線 3581
ダイヤルイン 082-513-3582

食の“稼ぐ力”ビジネスの創発支援プログラム

「Hiroshima FOOD BATON」の取組の共有と相談会を開催

《成果報告会 3月22日(金) 15:00～17:20 紙屋町スウィング》

広島県では、多様な業種の企業と農業経営体が連携し、新たな「食」のビジネスを創発して農業経営体の「稼ぐ力」を高めることを目的とした「Hiroshima FOOD BATON」（食のイノベーション推進事業）を推進しています。

この度、プログラムの認知向上を目的として、令和4年度及び令和5年度採択チームの取組を共有し、令和6年度の募集（予定）に向けた相談会を開催します。

本プログラムを県内農林漁業者や多様な業種の企業へ広く周知したいため、ぜひ取材していただきますよう、お願いします。

成果報告会の開催概要 ※タイムスケジュールは2ページ目をご覧ください

- 日時 : 令和6年3月22日(金) 15:00～17:20
- 場所 : 紙屋町スウィング（広島市中区基町 地下街100）※紙屋町シャレオ西通り内
- 内容 : ①R4・R5採択チームの経過報告
②個別相談会、交流会
- 参加申込 : 令和6年3月21日までに、次のサイトよりお申込みください。
<https://r5foodbaton0322.peatix.com/>



R5年度(第2期)採択チーム発表の登壇者



プロジェクト名: Fair-Farm Credit

発表者: 本多 正樹 氏 株式会社Rev0 代表取締役



- 温室効果ガス削減に寄与する水稻の中干し延長でクレジットを創出・販売。
- 生産者主体で一次産業の脱炭素化の推進モデル創出に挑戦！



プロジェクト名: MOTTAINAI BATON

発表者: 目取眞 興明 氏 MOTTAINAI BATON株式会社 代表取締役



- 廃棄される「もったいない」食材を活用したレトルトカレーを企画・開発。
- 学校の探究学習等を通じた「エシカル消費×地域活性化」モデル創出に挑戦！



プロジェクト名: FARM TO BABY

発表者: 矢野 智美 氏 一般社団法人KURU KURU 代表理事



- 特定米穀（くず米）を用いた安価で栄養成分に配慮したベビー幼児フードを提供。
- 農村ならではの食のこだわりで付加価値をつけ、地域発展モデルに挑戦！



プロジェクト名: HIROSHIMA HYBRID DESIGN



発表者: 小野 敏史 氏 株式会社ATORA 代表取締役社長

- ・ 高品質な冷凍食品の商品化で、食の新たな可能性を追求。
- ・ 比婆牛をはじめとした県産食材を使った新たなブランド価値創出モデルに挑戦！



プロジェクト名: comorebi commune



発表者: 小嶋 正太郎 氏 合同会社comorebi farm 代表社員

- ・ 因島で、柑橘の半農半Xによる耕作放棄地問題の解決を志向。
- ・ 東京のクリエイター等と連携したコミュニティ作りで新たな新規就農モデルに挑戦！



プロジェクト名: 薬局DE野菜



発表者: 竹内 正智 氏 株式会社FARMERS PROFIT 代表取締役

- ・ 健康をテーマにした野菜販売の「棚」を調剤薬局に設置。
- ・ 機能的食品野菜の獲得による高付加価値化、市場性の高い野菜の生産者育成に挑戦！

成果報告会タイムスケジュール(予定)

15:00-15:05 主催者挨拶 <広島県農林水産局販売・連携推進課長 伊藤美佐>

15:05-15:10 Hiroshima FOOD BATONの概要説明

15:10-15:30 R5年度(第2期)採択チームの経過報告

- ・発表1 プロジェクト名: Fair-Farm Credit
- ・発表2 プロジェクト名: MOTTAINAI BATON
- ・発表3 プロジェクト名: FARM TO BABY

15:30-15:50 R4年度(第1期)採択チームの経過報告

- ・発表4 プロジェクト名: HIROSHIMA HYBRID DESIGN
- ・発表5 プロジェクト名: comorebi commune
- ・発表6 プロジェクト名: 薬局DE野菜

15:50-17:20 個別相談会
交流会

- ・Fair-Farm Credit (Rev0)の取組展示
- ・MOTTAINAI BATONの商品展示
- ・FARM TO BABY (KURU KURU)の商品展示
- ・HIROSHIMA HYBRID DESIGN (ATORA)の新商品試食
- ・comorebi commune (comorebi farm)の商品展示
- ・薬局DE野菜 (FARMERS PROFIT)の野菜展示

<連絡先>

■ 成果報告会に関すること

合同会社MHDF 広報担当

【事務局メール: hiroshima-food-baton@mhdf.co.jp】

■ 食のイノベーション推進事業に関すること

広島県農林水産局販売・連携推進課

課長 伊藤美佐【電話: 082-513-3582】



Hiroshima FOOD BATON 成果報告会

3月22日(金)15:00~17:20
シャレオ内「紙屋町スウィング」

参加申し込みは
こちらから



- ・ 農業経営体の「稼ぐ力」の向上にチャレンジする今年度・昨年度採択の計6チームによる取り組み・成果を報告！
- ・ 採択チームとの交流会に加え、事業創出の専門家との無料相談会を実施！

登壇する採択者紹介



- 温室効果ガス削減に寄与する水稲の中干し延長でクレジットを創出・販売
- 生産者主体で一次産業の脱炭素化推進モデル創出に挑戦！



- 高品質な冷凍食品の商品化で、食の新たな可能性を追求
- 比婆牛をはじめとした県産食材を使った新たなブランド価値創出モデルに挑戦！



- 廃棄される「もったいない」食材を活用したレトルトカレーを企画・開発
- 学校の探究学習等を通じた「エシカル消費×地域活性化」モデル創出に挑戦！



- 因島で、柑橘の半農半Xによる耕作放棄地問題の解決を志向
- 東京のクリエイター等と連携したコミュニティ作りで新たな新規就農モデルに挑戦！



- 特定米穀(くず米)を用いた安価で栄養成分に配慮したベビー幼児フードを提供
- 農村ならではの食のこだわりで付加価値をつけ、地域発展モデルに挑戦！



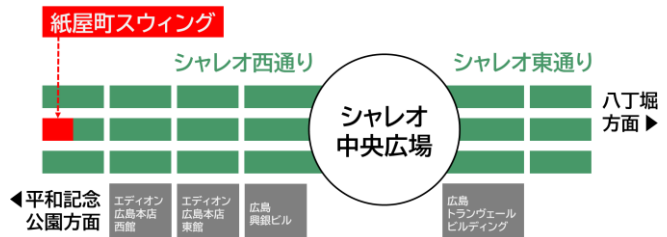
- 健康をテーマにした野菜販売の「棚」を調剤薬局に設置
- 機能性食品野菜の獲得による高付加価値化、市場性の高い野菜の生産者育成に挑戦！

タイムスケジュール

- ・ 15:00 - 15:10
開会/趣旨説明
- ・ 15:10 - 15:30
R5年度採択チームの成果報告
- ・ 15:30 - 15:50
R4年度採択チームの成果報告
- ・ 15:50 - 17:20
交流会
個別相談会(事業創出の専門家との相談会)

会場・問い合わせ先

会場：紙屋町スウィング
(住所：広島市中区基町 地下街100)



Hiroshima FOOD BATON事務局
(hiroshima-food-baton@mhdf.co.jp)